

# すべての主体が参加する地域社会の形成

## 環境教育・学習の推進

### ● 環境教育・学習の実施

#### 1 エコ幼稚園・エコ保育所の指定

将来を担う子どもたちの環境問題に対する意識と理解を早期に育むために、幼児の環境に対する好奇心や探求心を育むことに積極的に取り組む30施設の幼稚園・保育所を「エコ幼稚園」・「エコ保育所」として環境教育のモデルに指定した。

#### 2 環境教育副読本及び教師用引き書の作成

小学校1年生の生活科等において、県内の身近な環境への理解を深め、地域に密着した体験的学習の推進に資するための環境教育副読本「のはらはともだち」及び関連する各種資料を提供する教師用引き書を作成した。

#### 3 こどもエコクラブ活動の推進

こどもエコクラブは、将来を担う子どもたちが主体的に行う環境学習及び環境保全に関する活動を支援するために環境省が平成7年度から実施しており、本県においても様々なクラブが自発的に継続的な活動を楽しんでいる。

県では、自然観察活動等に必要用具の提供やサポーター研修会の開催や活動報告書の作成などを通じて、クラブ発足の促進、活動の活性化等の環境学習活動の推進を図った。

#### こどもエコクラブ登録状況の推移

年 度	7	8	9	10	11	12
ク ラ ブ 数	24	32	26	37	42	50
会 員 数	298	502	382	509	760	1,138
サポーター数	64	120	84	68	107	152

#### 4 ビデオライブラリーの整備

県教育センターに環境教育・学習用ビデオを整備し、小学校等における環境教育・学習の教材として貸し出し、子どもたちの環境保全意識の育成を図った。

#### 5 環境セミナーの開催

地域における環境保全意識高揚を図るために、県内4地域（佐伯市・竹田市・日田市・中津市）において、環境セミナーを開催し、環境保全に関する知識の普及や実践的な体験活動を行った。

#### 6 エコサポーターの派遣

豊富な知識と経験を有する学識経験者や実践活動者を各種団体が開催する講演会や自然観察会等にエコサポーターとして派遣し、自主的な環境教育・学習活動の支援を行った。

平成12年度は、13市町村、延べ30会場において講演会等が開催され、延べ3,013人が受講した。

## 自発的活動の促進

### ● 県民の自発的活動の促進

#### 1 豊の国エコライフ県民の誓い

「豊の国エコライフ県民の誓い」は、県民に日常生活の中で行うエコライフの取組を誓ってもらい（14の項目から取組を選択する）、これを実践してもらおうものである。平成12

年度末時点で、27,574人の県民が「豊の国エコライフ県民の誓い」に参加し、県に登録している。

#### 2 エコおおい環境カレンダー（環境家計簿）

平成12年度から、各家庭でエコライフを実践することにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量を削減することを目的として、「エコおおい環境カレンダー（環境家計簿）」を3,500部作成し、広く利用を呼びかけた。

#### 3 各種団体による自発的活動の促進

県においては、消費者団体をはじめ各種団体の環境保全活動をより一層促進するため、「エコおおい推進県民会議」を設置し、幹事会（5月開催）、総会（6月開催）でそれぞれ県民運動の方向性等について協議した。

### ● 事業者の自発的活動の促進

#### 1 エコおおい推進事業所の登録

エコおおい推進事業所の登録は、事業活動に伴う環境負荷を低減していくため、環境配慮の取組目標（3項目以上）を自主的に定め、実践する事業所を県に登録し、その活動を促進するものである。この登録制度は、業種横断的に広がりを見せ、平成13年3月末時点で422事業所が登録している。

これらの事業所は地域の中心となり、環境に配慮した取組を積極的に推進している。

#### エコおおい推進事業所業種別登録数（422事業所）

※H13.3末時点			
業 種	登 録 数	業 種	登 録 数
飲 食 業	1	建 設 業	286
運 送 業	2	小 売 業	47
卸 売 業	3	サ ー ビ ス 業	30
金融・保険業	2	製 造 業	51

#### 2 ISO14001の認証取得の支援

県内の中小企業のISO14001の認証取得を促進するため、ISOのアドバイザーの派遣制度等を設け、平成12年度はコンサルタントを1社に対して計13回派遣し、平成11年度にこの派遣制度を利用した1社が、5月に認証を取得した。

平成12年度末での県内のISO14001認証取得企業は、50社となっている。

### ● 市町村の率先行動の推進 —市町村への取組支援—

#### 1 セミナーの開催

	セミナーの内容	開催日時等	参加人数
ISO14001構築セミナー	ISO14001のシステム構築に必要な知識の習得を希望する市町村の担当職員を対象に、ISOの規格の概要、環境影響評価の実施方法、環境目的・目標の設定方法等システムを構築する際に必要な知識の習得を図った。	10月26・27日 大分県立総合文化センター4F 中会議室	13市町 25名

#### 2 市町村ISO14001認証取得支援事業費補助

県では、市町村のISO14001認証取得を促進するため、市町村ISO14001認証取得支援事業費補助金を創設している。この結果、平成11年度に佐伯市並びに大分郡四町（野津原町、挾間町、庄内町及び湯布院町）が、ISO14001認証取得に向けて環境マネジメントシステムの構築に着手し、平成12年度に認証を取得した。

平成12年度においては、国東町、三重町及び蒲江町が認証取得に向けてシステム構築に着手しており、ISO14001の認証取得への取組が、着実に市町村にも波及しつつある。